

# 指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(平成29年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)  
年間 (4月～3月))

施設名	市民プール	指定管理者	シンコースポーツ・アズビル共同事業体
指定期間	平成27年4月1日から 平成32年3月31日まで	担当課	スポーツ推進課

## 1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数 (日)	335	335	100.0%	
	延べ利用者数 (人)	78,611	68,156	86.7%	
	事業開催 回数	必須事業 (回)	77	77	100.0%
		自主事業 (回)	855	877	102.6%
収支状況	収入	指定管理料 (円)	56,643,120	56,643,120	100.0%
		利用料金収入(売上) (円)	12,943,000	10,699,250	82.7%
		自主事業収入 (円)	9,873,000	12,798,611	129.6%
		その他の収入 (円)	0	0	-
	収入計 (円)		79,459,120	80,140,981	100.9%
	支出	人件費 (円)	10,584,000	11,935,444	112.8%
		維持管理経費 (円)	42,022,480	39,414,437	93.8%
		自主事業関係経費 (円)	5,321,760	5,439,222	102.2%
		その他の支出 (円)	21,530,880	22,757,696	105.7%
	支出計 (円)		79,459,120	79,546,799	100.1%
収支 (収入－支出) (円)		0	594,182	-	

### 指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

<p><b>【開館日数・利用者数について】</b>                  ○開館日数に関して                  換水清掃のため8月7日から8月9日までの3日間、屋内プールのみ休館しました。                  ※屋外プールは通常営業。                  ○利用者数に関して  <b>【屋内プール】</b>                  個人 33,098 人 (前年 33,127 人)                  1月2月の大雪の影響で利用者数減となりました。                  団体 8,863 人 (前年 9,566 人)                  団体解散及び大雪によるキャンセルが影響しています。  <b>【屋外プール】</b>                  個人 26,195 人 (前年 29,505 人)                  期間中の天候不順が影響していません。</p>	<p><b>【事業の実施状況について】</b>                  ○必須事業として水中運動とワンポイントアドバイスを実施しました。                  水中運動: 1,520 人(前年 1,515 人)                  ワンポイント: 107 人(前年 100 人)                  指導員の努力により、水中運動・ワンポイント共に増加しました。                  ○自主事業の教室事業は全 19 教室、877 回実施し、参加者は、11,225 人となりました。1 教室 1 回当たりの平均参加者は約 12 人となります。</p>	<p><b>【収支状況について】</b>                  ○収入に関して                  利用料金収入は年間計画に対し 82.7%、自主事業収入は年間計画に対し 129.6%となっています。                  ○支出に関して                  年間計画に対し 100.1%となっています。概ね計画範囲内に収まっています。                  ○物販・教室等は自主事業収入及び自主事業経費に含まれておりません。</p>
--	---	---

所管課の評価（指摘事項）		
<p>【開館日数・利用者数について】 清掃と天候の影響により屋内外のプールを合わせ前年より 11 日間開館日数が減少し、利用者数も微減しています。台風、大雪等の影響は避けることの出来ないことを考慮すれば、概ね前年の水準を維持していると評価できます。サービスの低下で利用者が減少することがないように心掛けてください。</p>	<p>【事業の実施状況について】 利用者数全体が減少する中、主催事業で前年をやや上回る参加数を確保し、自主事業についても参加者数が伸びています。メニューを減らしたものの実施回数を増やして効率的な展開がなされています。</p>	<p>【収支状況について】 主催事業のマイナスを自主事業の収益を生かして施設維持に努力されています。引続き利用者の増加により運営の安定が図られるよう期待します。</p>

## 2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善

人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	7人	人員配置計画、実地、出勤簿	7人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	2回/年	研修マニュアル	実施回数2回 適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	障がい者や高齢者の雇用促進に努めている	1%	人員配置計画	12% 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている		実地、出勤簿	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている		個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている		保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている		事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる		日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）
<p>屋内プール個人利用者数は前年比 99.9%、団体利用者数は前年比 92.7%、屋外プール利用者数は前年比 88.8%で総利用者数は 68,156 人で前年比 94.4%となりました。</p> <p>7月下旬から9月3日の屋外プール営業期間中は、天候不良及び気温が低い日が続き、利用者が減少しました。</p> <p>屋内プール利用者は、HP やツイッターでのイベント情報や団体利用状況の配信を積極的に行ったこと、施設環境を見直し、新たに見やすいペースクロックを設置したことで、利便性が向上し利用者増傾向でしたが、1月と2月の降雪により利用者の足が遠のき、全体として減少となりました。</p> <p>団体利用者は、4月と5月の団体の解散及び1月と2月の降雪による利用キャンセルの為、減少しております。</p> <p>自主事業においては、参加者数が前年度比 108.1%となりました。利用者のニーズを捉え、新規教室や現状の教室の拡充をしたことが要因です。</p> <p>収支状況では、夏期の天候不順による売上減を自主事業収益で補填したことにより健全な運営を行っております。</p> <p>引き続きサービスの向上による利用料収入増を軸に施設機能を引き出した事業展開と、障がい者の方の水泳教室や水泳大会（第3回障がい者アクアフェスティバル）の実施、NPO 法人秋川虹の家の商品の販売、あきる野市社会福祉協議会主催の切手集め、シルバー人材センターの小物販売のブースの設置や防犯ボランティア団体の形成を通じ、地域社会の一員としての役割を果たしつつ、利用者の方のニーズを捉え、だれでも安心して気軽に利用できる運営を行ってまいります。</p>
市による所見（指摘事項など）
<p>屋外プールの利用者数は、今年のように天候の影響を受け、想定外の減少となることがありますが、年間計画の利用者数は、その点もある程度踏まえて立ててください。自主事業の教室への参加人数の増加により、市民のプール利用の習慣が地域に定着する契機になると考えられますので、引き続き充実した教室等の展開に努めてください。また、経費の節減がサービスの低下につながることなく、利用者に安全で快適に施設を利用していただけるよう、徹底した施設運営を行ってください。</p>